

平成22年度当初予算 重点的な取組別概要

＜重点事業＞

絆1：「住んでよし、訪れてよし」の観光みえ・魅力増進対策（主担当部：農水商工部）

＜重点事業の目標＞

多様な主体による地域づくりの取組を、地域住民や訪れる人双方の視点に立った総合的な取組にレベルアップさせ、「住んでよし、訪れてよし」の地域づくり、観光振興と地域づくりの取組の一体化を進めるため、商品造成・情報発信・誘客戦略の充実、地域づくりに対するノウハウ提供、連携支援の強化等、ソフト・ハード一体となった取組を効果的に展開していきます。

＜構成事業（担当部）＞

- (1) 「旅ごころ誘う三重奏」誘客戦略推進事業（農水商工部）
- (2) 外客誘致推進事業（農水商工部）
- (3) 教育旅行誘致事業（農水商工部）
- (4) 自動車観光情報発信事業（農水商工部）
- (5) 三重の観光プロデューサー設置事業（農水商工部）
- (6) 魅力ある観光地グレードアップ支援事業（農水商工部）
- (7) フィルムコミッション促進事業（農水商工部）
- (8) 景観まちづくりプロジェクト事業（県土整備部）
- (9) 熊野古道シャトルバスの活用による熊野古道の魅力増進事業（農水商工部）

＜重点事業の事業費＞

（単位：千円）

	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
策定時の見込額 ※1	322,402	352,000	360,000	350,000
予算額等 ※2	404,585	321,779	393,199 (78,670)	296,418

※1 第二次戦略計画策定時における計画記載額

※2 H19, 20 年度は決算額、H21 年度は予算現額、H22 年度は当初予算額。21 年度の下段括弧書きは 20 年度からの繰越額で予算現額の内数。

＜重点事業の数値目標＞ 21 年度実績値は 1 月末現在で把握できる見込み値を示しています。

数値目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
観光地づくり連携プロジェクト数（累計）	目標値	—	100 件	121 件	143 件	(163 件) 191 件
	実績値	79 件	110 件	136 件	171 件	

※ 魅力ある観光地づくりに向けて、地域が主体となって取り組むソフト・ハードのさまざまな取組へ支援を行ったプロジェクトの数

※ 目標値欄の上段括弧書きは第二次戦略計画記載値、下段は修正値

＜構成事業の目標＞ 21 年度実績値は 1 月末現在で把握できる見込み値を示しています。

事業目標項目		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
(1) 提案旅行商品を企画・販売した旅行会社数	目標値	—	10 社	11 社	11 社	11 社
	実績値	9 社	11 社	11 社	11 社	

(2) 三重県への外客訪問数	目標値	—	73,000人 (H18)	104,000人 (H19)	106,000人 (H20)	108,000人 (H21)
	実績値	67,000人 (H17)	103,000人 (H18)	92,000人 (H19)	100,000人 (H20)	
(3) 教育旅行誘致決定校数(累計)	目標値	—	5校	10校	18校	20校
	実績値	2校	8校	15校	18校	
(4) モバイルツール等を活用した観光ルート提案数(累計)	目標値	—	1件	1件	3件	3件
	実績値	—	1件	2件	3件	
(5) 観光プロデュース数(累計)	目標値	—	71件	86件	101件	116件
	実績値	56件	71件	88件	106件	
(6) 魅力ある観光地づくり支援件数(累計)	目標値	—	45件	56件	67件	(78件) 94件
	実績値	34件	53件	64件	83件	
(7) 県内のフィルムコミッション数(累計)	目標値	—	2か所	3か所	5か所	5か所
	実績値	1か所	2か所	4か所	5か所	
(8) 景観まちづくりの取組における景観に配慮した社会資本整備の実施箇所数(累計)	目標値	—	16か所	17か所	19か所	(19か所) 20か所
	実績値	15か所	17か所	19か所	20か所	
(9) 熊野古道シャトルバスを活用した旅行商品、イベント等の数(累計)	目標値	—	5件	8件	11件	14件
	実績値	—	5件	9件	12件	

※ 目標値欄の上段括弧書きは第二次戦略計画記載値、下段は修正値

<進捗状況(現状と課題)>

- ・ 三重県独自の三重県観光販売システムズのノウハウを生かした首都圏・関西圏・中京圏・県内・海外等エリア別の観光商品づくり、情報発信による誘客の促進、修学旅行等の教育旅行の誘致促進、自動車による周遊観光の促進のためのモデルルートの提案・マップ作成等の取組を展開しています。
- ・ 観光の魅力づくりに向け、地域で観光振興に取り組む団体や市町等に対し、三重の観光プロデューサーによるノウハウ提供等の支援を行っています。
- ・ 街道を軸とした地域において、県道の修景整備を実施するなど、地域住民や市町が主体となって進める歴史・文化や地域資源を生かした景観まちづくりの支援を行っています。
- ・ 今後は、観光客の多様なニーズへの対応や平成25年に行われる式年遷宮の機会を捉え着実に観光振興を推進するとともに、広域的な連携による長期滞在できる観光地づくりの推進が必要です。また、訪日外国人観光客を三重県へ誘致するためのPRや受入体制の整備等の充実が必要です。

<平成22年度の取組方向>

- ① 三重県観光販売システムズのノウハウを生かしたエリア別の誘客戦略を推進するとともに、メディアの特性を生かした情報発信、三重の観光プロデューサーのノウハウを生かした多様な主体との協働による地域の特性を生かした観光商品づくり等の支援や、商品化のプロセスを通じた人材育成、地域おこし団体の育成・支援を行います。
- ② 教育旅行等の誘致促進、自動車観光客の利便性の向上等をはかります。
- ③ 国のビジット・ジャパン・キャンペーンに呼応し、中部広域観光推進協議会等の広域連携の枠組みも活用しながら、外国人観光客を誘致するため、ターゲットとする市場への情報発信・誘客の強化、受入体制の充実等に取り組めます。
- ④ 歴史・文化の豊かな街道を軸とした地域における修景整備など景観まちづくりに取り組めます。

<主な事業>

① (一部新)「旅ごころ誘う三重奏」誘客戦略推進事業

【基本事業名：23301 三重県観光の新たなイメージづくりと情報発信・誘客戦略の推進】(事業(1))

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7 新産業振興費)

予算額：(21) 1 2 4, 4 5 7千円 → (22) 1 3 2, 6 6 4千円

(1 3 3, 4 5 7千円 → 1 3 2, 6 6 4千円 ※2月補正含みベース)

事業概要：首都圏・関西圏・中京圏・遠隔地・県内等エリア別の情報発信・誘客戦略を展開します。さらに、首都圏等遠隔地からの来訪者の利便性と旅の魅力を向上させる2次交通を活用した旅行商品の企画・販売促進の取組を充実します。特に、高速道路の利用拡大等により広い地域が競合エリアとなる中京圏において、物産等を含めた本県の魅力の情報発信等に積極的に取り組んでいきます。(旅行会社等への三重県旅行商品の企画、販売の働きかけ)

② (一部新) 外客誘致推進事業

【基本事業名：23301 三重県観光の新たなイメージづくりと情報発信・誘客戦略の推進】(事業(2))

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7 新産業振興費)

予算額：(21) 3 2, 0 0 0千円 → (22) 3 3, 0 3 6千円

事業概要：国のビジット・ジャパン・キャンペーン事業に呼応し、東アジア地域を中心に各種プロモーションや誘客活動を展開するとともに、新たに外客プロデューサー機能を新設し、専門的な見地による効果的な事業展開への立案・調整機能を強化します。(他の自治体と連携したPR、三重県への旅行商品造成、外国語ホームページの運営、ピクトグラム(絵文字)を利用した案内表示シールの作成)

③ 教育旅行誘致事業

【基本事業名：23301 三重県観光の新たなイメージづくりと情報発信・誘客戦略の推進】(事業(3))

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7 新産業振興費)

予算額：(21) 2, 7 5 4千円 → (22) 1, 7 2 0千円

事業概要：中長期的な視点に立った三重ファン・リピーターの確保に向け、首都圏等からの修学旅行誘致、県内及び近隣府県からの社会見学等教育旅行の誘致を進めます。(首都圏中学校・関西圏小学校訪問、近隣府県・県内説明会開催)

④ 三重の観光プロデューサー設置事業

【基本事業名：23302 多様な主体による観光の魅力づくり・人づくり】(事業(5))

(第7款 商工費 第1項 商工業費 7 新産業振興費)

予算額：(21) 1 0, 9 9 2千円 → (22) 8, 1 7 9千円

事業概要：「三重の観光プロデューサー」を設置し、地域の観光商品づくり等の取組を支援するとともに、商品化のプロセスにおいて、各地域の方々に商品造成のノウハウを提供するなど、地域の人材育成を進めます。(観光商品づくり、地域づくり)

⑤ 景観まちづくりプロジェクト事業【基本事業名：52301 美しい景観づくり】(事業(8))

(第8款 土木費 第5項 都市計画費 1 都市計画総務費)

予算額：(21) 1 1 0, 0 0 0千円 → (22) 9 0, 0 0 0千円

事業概要：三重県内の歴史・文化の豊かな街道を軸とした地域において、地域住民と行政の協働により、個性豊かで魅力ある景観まちづくりを進める中で、まちの骨格を構成する道路などの県有施設において修景整備等のハード整備を実施します。(名張市美旗地区等で実施予定)